

# ニュース・リリース

平成13年2月22日

各位

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

## MaiNet (マイネット) 誕生

日本マスタートラスト信託銀行株式会社(以下、日本マスタートラスト信託銀行)は、昨年6月より先行してスタートしておりますオンライン情報サービスを一層充実するとともに、統合レポートサービスも加えて、「MaiNet」として統合的に提供することに致しました。

### (1) サービス・メニューの大幅な充実

- ・ 従来から要望の高かった修正総合利回りへの対応をはじめ、資産運用状況のモニタリング機能の拡充、グラフィック表示機能の追加、約定基準対応、アセット・ファクター分析等のパフォーマンス分析機能の更なる高度化等、お客様から寄せられたニーズに応え、大幅なサービスの拡充を図りました。

### (2) お客様ニーズにきめ細やかに対応する新価格体系

- ・ お客様の幅広いニーズに柔軟に対応すべく、カフェテリア形式に価格体系を再構成致しました。
- ・ また、パッケージ型のプランとして、「MaiNetエコノミープラン」、「MaiNetお勧めプラン」、「MaiNet充実プラン」も用意しております。

### (3) 国内最大級の年金ユニバース、データ接続受託機関の大幅拡大

- ・ 日本マスタートラスト信託銀行出資5社の厚生年金基金及び適格年金の受託管理資産は30兆円を超え、大半の年金資産のデータをカバーできる基盤を保有しております。今後、これらを活用した国内最大の「MaiNetユニバース」を構築して参ります。
- ・ また、これまでデータ接続が完了していませんでした大手信託、大手生保についても、お客様からの働きかけもあり、データ接続が可能となります。年金資産に関するデータのカバー率向上により、お客様が資産運用分析を行なう際のご負担を大幅に軽減致します。

(4) **MaiNet統合レポート・サービスの共同事業開始**

- ・ 日本マスタートラスト信託銀行出資各社の共同事業として、厚生年金基金向けに、生保のファンド情報も含めた「MaiNet統合レポート・サービス」を本年4月より、スタート致します。尚、現在、三菱信託銀行株式会社、東洋信託銀行株式会社の統合レポートをご利用いただいているお客様については、お客様のご了解を得た上で日本マスタートラスト信託銀行に移管を行なう予定です。

(5) **今後のMaiNetの展開**

- ・ 「MaiNet」については、今後、高度なリスク・リターン分析、ユニバース比較、最先端の執行コスト・モニタリング等、更なるサービスの充実を図り、当サービスの「トップ・ランナー」としてスピード感を持って対応して参ります。最優のサービスを常に先行して提供していくために、業務提携等についても常にオープンなスタンスで積極的に検討して参ります。

以上

(本件に関する問合せ先)

日本マスタートラスト信託銀行株式会社

企画総務部 近藤

TEL: 03 - 5441 - 8179

E - mail: [hkondo@mastertrust.co.jp](mailto:hkondo@mastertrust.co.jp)

## MaiNetについて

### MaiNetとは

- ・ **M**astertrust **I**nformation **N**etwork の略称で、日本マスタートラスト信託銀行の統合レポートサービスを含む情報統合サービスの総称です。
- ・ また、「MaiNet」には、「お客様の身近な管理ツールとして、資産運用情報をタイムリーに提供するネットワーク・サービスでありたい」との願いを込めて、「マイネット」という愛称と致しました。

### シンボルマーク

- ・ 「MaiNet」のサービスについては、以下のシンボルマークを使用して参ります。



- \* シンボルマークは、「MaiNet」が「最先端のITを活用したサービス」であることから、「先進的」で、「アクティブ」なイメージをデザイン化しました。
- \* また、シンボルマーク中の「\*」は日本マスタートラスト信託銀行の出資会社である三菱信託銀行株式会社、日本生命保険相互会社、東洋信託銀行株式会社、明治生命保険相互会社、ドイツ銀行の「5社」の共同事業であることを象徴化したものです。
- \* カラーについては、「ダイナミックな資産運用の最新情報を提供すること」、「コーポレート・カラーとの一体感」から、「赤」を基調と致しました。

## MaiNetの提供サービス

- ・ 複数の資産管理機関(信託銀行・生命保険会社)が管理する年金資産に関する情報をとりまとめ、評価・分析等の付加価値を加えて年金基金等へ提供するサービス。
- ・ 日本マスタートラスト信託銀行の「MaiNet」では、インターネットを經由してこれらの付加価値情報を月次のみならず、デイリーの最新データを提供可能。年金基金全体をカバーする統合データを使って、運用状況をデイリーでモニタリングするサービスは国内初。
- ・ また、「MaiNet」では、信託銀行の年金投資基金信託口、生命保険会社の一般勘定、特別勘定第一特約の合同運用ファンドを全て対象としており、且つ、バランス型の合同運用ファンドも含め、これらを6資産分類の統一されたパフォーマンス基準で統合的に分析・評価できるサービスも国内で初の試み。